



# 福島県立勿来工業高等学校 2023 学校経営・運営ビジョン

## 校訓

『 自立・努力・責任 』

## 教育目標

正しい判断力を備え自発的に行動し、自立心に富む人間の育成  
自己の可能性を信じ学習に励み、目標達成に努力する人間の育成  
自他を敬愛し礼節をわきまえ、規律と責任を重んずる人間の育成

勿工で学び、地域に根ざし、愛される学校づくりを目指して

校長 荒川俊一

創立以来本校は、地域産業を支える多くの工業技術者を輩出し、その活躍は各方面から聞こえてきます。「地域から愛され、地域産業を支える創造性豊かな職業人の育成」の基本目標を達成し、生徒を成長させる学校づくりに努めます。また、生徒の能力、適性、興味・関心、進路等の多様化、更に就業構造の変化・グローバル化、急速な技術革新などに対応すべき課題はありますが、保護者の皆様や家庭、地域の方々と教職員が一丸となって課題解決に取り組んでまいります。

### 基本目標

地域から愛され、地域産業を支える創造性豊かな職業人の育成

生徒の未来像



未来に希望を持ち、新たな時代において個性豊かで潤いのある生活を送ることが出来る

### 目標Ⅰ 生徒の力を伸ばす学習指導

#### 1 授業重視

- ・チャイムtoチャイムの徹底
- ・分かりやすい授業の展開

#### 2 学びの基礎診断

- ・「高校生のための学びの基礎診断」の実施
- ・学力の定着に向けたPDCAサイクルの構築

#### 3 質の高い授業の実践

- ・TT授業、習熟度別学習、グループ学習等、授業形態の研究と実践
- ・ICTの積極的な活用

- ・教員研修、互見授業を推進し、主体的・対話的で深い学びに繋がるより良い授業の展開

- ・指導と評価の一体化にむけた評価方法の工夫改善

#### 4 上級資格取得の奨励

- ・ジュニアマイスター顕彰等へのチャレンジ

#### 5 各種コンテストへの参加

- ・ものづくりコンテスト、ロボット競技大会、コンピュータ・アイデアコンテスト、ジャパンマイコンカーレース等、その他大会・コンテストへの積極的参加

### 目標Ⅱ 規範意識と自主性を促す生活指導

#### 1 安全第一とした学習環境の整備

- ・学習環境の点検・整備
- ・危険箇所の早期発見・早期改善
- ・校内美化、感染症対策、リサイクルの徹底、SDG s

#### 2 挨拶の励行とマナーの向上

- ・気持ちよい挨拶、TPOをわきまえた服装と行動

#### 3 基本的生活習慣の確立

- ・欠席率1%以下、遅刻率0.5%以下
- ・時間を守り、他者とのコミュニケーションを積極的に行える指導

#### 4 生徒指導と教育相談の充実

- ・いじめの未然防止と早期発見・早期対応の強化
- ・定期的な面接指導
- ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等、専門家の活用

#### 5 部活動の活性化

- ・運動部・文化部の加入継続活動80%
- ・県大会出場をめざす

#### 6 家庭・地域への情報発信

- ・学校情報等のメール配信、HP更新

#### 7 外部機関との連携・協働

- ・PTA、教育活動後援会、同窓会、小中連携他

### 目標Ⅲ 生徒の将来を実現する進路指導

#### 1 職業観・勤労観の育成

- ・インターンシップの実施（2年生）
- ・福島イノベーション・コースト構想の推進そして深化

#### 2 キャリア教育

- ・進路希望調査
- ・進路ガイダンス（各学年毎）
- ・企業説明会（1学期）
- ・卒業生を囲む会（1学期）

主体的な進路選択ができる  
資質を養う

#### 3 進路情報の適時発信

- ・企業訪問・開拓
- ・進路情報の収集、定期的発信（通年）
- ・「進路の手引き」及びキャリアパスポートの活用
- ・三者面談

#### 4 進路希望の達成

- ・就職内定100%
- ・進学合格100%
- ・離職の防止対策

夢と希望が持てる  
次のステップへ